

畑地かんがい推進モデルほ場設置事業（公共）

【121（87）百万円】

対策のポイント

モデルほ場の設置を通じ、畑地かんがいにおける多様化かつ高度化した土地及び水利用技術や、作物栽培管理技術の確立とその普及を図ります。

<背景／課題>

- ・近年の畑作物に対する需要の多様化や高品質化などに対応しつつ地域農業の振興を図るためには、畑地の整備、特に畑地かんがい施設の整備が必要です。
- ・このため、国営かんがい排水事業等の各種事業により、これを推進しているところですが、これらの事業地区において農産物の需要動向等に対応した畑作物生産の合理化を図るためには、多様化かつ高度化した土地及び水利用技術、作物栽培管理技術等の確立とその普及を図る必要があります。

政策目標

末端の畑地かんがい施設整備を円滑に推進し、事業効果を早期に発現

<主な内容>

1. モデルほ場の設置

国営かんがい排水事業の受益地内においてモデルほ場を設置するため、農業用排水施設の新設又は更新、整地工、土層改良、暗渠排水等の整備を実施します。

2. 畑地かんがい技術試験の実施

畑地かんがい技術試験として、土壌水分測定や気象観測等の調査測定用器具の設置、調査測定試験を実施します。

（補助率：50％、沖縄75％、奄美2／3）
事業実施主体：都道府県

[お問い合わせ先：農村振興局水資源課（03－3502－6246）]